

沿革

昭和43年5月 小平第一小学校より分かれ、
小平市立小平第十二小学校として開設
初代 武内 進 校長 就任 開校式挙行
校章制定
昭和44年2月 第一回入学式挙行
昭和44年4月 開校宣言の日
昭和44年5月 5月16日を「開校記念日」とする
昭和44年8月 プール完成
昭和45年3月 第一回卒業式挙行 卒業生58名
昭和46年10月 小平市教育研究推進校研究発表会
昭和48年3月 校歌制定
昭和49年2月 体育館完成
昭和51年4月 第二代 斎藤 孝校長 就任
昭和54年2月 開校十周年記念式典挙行
昭和55年4月 第三代 小林 保 校長 就任
昭和58年4月 第四代 若松 茂巳 校長 就任
昭和61年4月 第五代 尾又 守 校長 就任
昭和63年11月 開校二十周年記念式典挙行
平成元年4月 第六代 藁谷 昭敬 校長 就任
平成4年4月 第七代 西山 悟朗 校長 就任
平成8年4月 第八代 重野 健一 校長 就任
平成10年4月 第九代 柳 敏昭 校長 就任
平成10年6月 開校三十周年記念式典挙行
平成14年4月 第十代 佐藤 明彦 校長 就任
平成15年4月 けやき学園 開設

教職員・校医

平成19年4月 第十一代 島貫 金雄 校長 就任
平成21年1月 開校四十周年記念式典挙行
平成21年4月 第十二代 永井 義明 校長 就任
平成24年4月 東京都教育委員会スポーツ教育推進校
平成25年4月 第十三代 木田 明男 校長 就任
東京都教育委員会スポーツ教育推進校
東京都コーディネーション・トレーニング実践研究校
平成26年4月 東京都教育委員会オリンピック教育推進校
平成28年4月 東京都教育委員会道徳教育推進拠点校
平成29年4月 東京都教育委員会伝統・文化教育推進校
平成30年10月 開校五十周年記念式典
平成31年4月 第十四代 岩井 純一郎 校長 就任
東京都教育委員会オリンピック・パラリンピック教育推進校
小平市特色ある教育活動推進校
令和2年4月 小平市特色ある教育活動推進校
令和2年11月 西校舎完成
令和3年4月 学校経営協議会設置
小平市教育委員会研究推進校
令和4年2月 東京都小中学校体育研究会研究協力校 研究発表会
令和4年4月 国立教育政策研究所教育課程実践検証協力校
令和5年1月 小平市教育委員会研究推進校 研究発表会
令和5年3月 プール改修工事完了
令和6年3月 屋内運動場冷暖房設備設置工事完了
令和7年4月 第十五代 長澤 正幸 校長 就任



学校経営協議会委員

児童数・学級数（令和8年5月現在）

第1学年	64名	2学級
第2学年	96名	3学級
第3学年	78名	3学級
第4学年	104名	3学級
第5学年	91名	3学級
第6学年	116名	4学級
けやき学級	28名	4学級

地域教育コーディネーター

放課後子ども教室コーディネーター

計 577名 22学級



小平市立小平第十二小学校

コミュニティ・スクール



校歌

結城 ふじを 作詞
渡部 節保 作曲

雲を呼ぶ風 たくましい
富士山のような 根強いからだ
きたえて正しく 瞳み合い
前向き姿勢を 求めゆく
ラララ 小平十二小学生

望み呼ぶ風 すばらしい
青空のような 明るいひとみ
ひらいて若芽を 伸ばし合い
知識の花の実 育てゆく
ラララ 小平十二小学生

歌を呼ぶ風 うるわしい
風船のような 素直なこころ
とばして仲よく 励み合い
豊かな学園 守りゆく
ラララ 小平十二小学生

校長 長澤 正幸

郵便番号 187-0032
所在地 小平市小川町1丁目464号
電話番号 042(342)1761
ファクシミリ番号 042(342)1760
学校ホームページ <http://www.kodaira.ed.jp/12kodaira/gakkou@12.kodaira.ed.jp>
E-mail
【アクセス】

西武拝島線 東大和市駅下車 徒歩15分
西武バス 公会堂前バス停下車 徒歩5分
武蔵野美術大学バス停下車 徒歩10分
立川バス 小平西高校バス停下車 徒歩3分
都営バス 小川一番バス停下車 徒歩5分



令和8年度 学校経営の基本方針

学校教育目標 ○ 明るく元気でたくましい子 ○ よく考えすすんで実行する子 ○ たがいになかよくする子



本校は、「こどもも、大人も、みんなの笑顔があふれる学校」を目指します！

魅力ある授業の創造 (学力向上)

- 「朝学タイム」「十二小タイム」による「分かるまで教える」の徹底
- 読書旬間や「読書マラソン」による読書活動の充実
- 校内研究の実践による「伝え合う力」を伸ばす指導の工夫
- ゲストティーチャーや学習支援ボランティアの効果的な活用
- 学び方をこどもが選択（自己決定）する場の設定
- 発達段階に応じた指導の充実と専門性を生かした授業改善
(高:教科担任制 中:複数教科交換授業 低:交換授業の実施)

健康・安全教育の充実 (体力向上)

- 問題解決的な学習による体育学習の充実
- 外遊びの励行と体育的活動「朝活タイム」の実施
- CSと連携した体育的活動の充実(体力テストの充実)
- 系統的な健康教育の実施
- 健康・安全教育、食育への専門的な知識の導入
- 水泳の安全指導・管理の徹底、安全な水泳指導の推進
- 教科等横断的な系統的な安全教育の推進

人権意識・規範意識を高める指導 (健全育成)

- 「考え、議論する」道徳授業の推進
- 「十二小級会スタイル」を基軸にした学級活動の充実
- 人権意識を高める指導・環境づくりの推進
- 発達支持的生徒指導の充実とじめ未然防止・早期対応の組織的な対応
- カウンセリングマインドをもった対応と組織的な生活指導の充実
- 学校・こども・保護者・地域が一体となった「あいさつ運動」の推進
- 整理整頓の指導の徹底と校内美化

情報教育の推進

- 教師用 ICT 機器や学習者用端末の効果的な活用
- 個別の課題に対応した学習用ソフトの活用
- 「朝学 PC」による情報モラル教育の推進
- 情報モラルを基軸とした情報能力の育成
- プログラミング教育の実践

特別支援教育の充実

- 通常学級と特別支援学級との交流・学習と理解教育の充実
- 特別支援教育の視点での環境整備と教育活動の見直し
- 特別支援教室担当と連携した指導と OJT 研修の実施
- 校内委員会の充実と関係諸機関や家庭との連携
- 不登校等の児童への対応・支援のための研修の実施

キャリア教育の推進

- 6年生は「十二小の顔」という最学年としての意識の向上
- 上級生が手本となる異学年交流の推進
- 勤労・奉仕活動の充実と社会貢献への意識の向上
- 中学校区を中心とした近隣教育機関と連携した教育活動の推進
- キャリアパスポートの活用

研究・研修の活性化

- 全教員参加型の「学び合い」による授業改善
- こどもが自己決定する「学びの選択」を研究に据えた校内研究の推進
- 教員間の授業参観の日常化と他地区の研究発表会への積極的な参加
- 教員の強み(専門性)を生かした校内 OJT の計画的実施
- 諸研修を通じた実践力・組織力の向上

安全点検と環境整備の充実

- 「いつもきれいな学校」の徹底
- 安全点検の確実な実施と環境整備
- ボランティアと連携した美化活動
- 避難所運営委員会と連携した防災訓練の実施

学級経営・学年経営の充実

- 副担任制(中・高学年)・担任交流(高学年)による児童の支援体制の充実
- 毎週の学年会による教員間の情報共有
- 学年単位での対応と全教職員での情報共有・組織的対応の徹底
- EA・学習補助員・講師・特支専門員・スクールカウンセラー等との情報共有

教職員の働き方改革の推進

- 教科担任制や交換授業による教材研究の時間の確保
- 学習支援ボランティアやスクールサポートスタッフ等の活用
- 業務の効率化と効果的な行事計画によるゆとりある教育活動の展開

コミュニティ・スクールの推進

- 様々な課題に対するプロジェクトチームでの対応
- 家庭・地域と連携した教育活動の展開
- 中学校区の小・中連携教育の推進
- 関係幼保や小・中・西高との連携
- 開かれた学校を目指した対話的な情報交換の推進
- 学校経営協議会委員及び地域関係者による「熟議」の開催

目標達成に向けた合言葉

○ 「ほめて伸ばす」 ○ 「チーム十二小」

一 特別支援学級 「けやき学級」(知的固定学級)

- 基本方針
- 直接経験を重視し、身の回りのことを上手に処理する力を育てる。
- 学校生活支援シートと個別指導計画を作成し、基礎的学力を養う。
- 学習者用端末を活用し、視覚化することでイメージや見通しをもって学習に取り組めるようにする。
- 友達と協力・協調してつくり上げる楽しさを味わわせ、働く喜びを体験させる。
- 総合的な学習の時間は、他の教科とも合わせて、児童の興味関心に基づいた学習を進め、地域社会への理解を広げる。また、通常の学級と日常的にふれあう交流を進め、児童相互の理解が深められるようにする。
- 遊びを広げ、友達と多く関わることによって、思いやる心を育てる。
- 友達関係、グループ活動や交流活動等、様々な人間関係を通してやさしい子の育成に努める。
- すずんで運動に取り組ませ、健康な体と明るい心を育てる。



「朝学タイム」:朝の補習学習
「十二小タイム」:算数の習熟学習
「読書マラソン」:朝の読書活動
「朝活タイム」:朝の体育的活動
「十二小級会スタイル」:
学級活動の運営スタイル
「発達支持的生徒指導」:
全児童を対象とする生活指導
「朝学 PC」:朝の情報モラル学習

「副担任制」:第3~6学年の各学年に専科教員を配置
「担任交流」:第5・6学年の各学級担任を「下週交代でローテーションする期間を設定(学期に1回)」
「EA」(エデュケーション・アシスタント):
学級担任を補佐する支援員
「スクールサポートスタッフ」:
資料作成や授業準備等を行う等、
教員をサポートする支援員

時間割

水曜日の午前は5時間授業、年10回程度6校時を設定する。
水曜日のうち3回を「十二小タイム」とし、算数の習熟学習を行う。朝の時間に、「朝学タイム」「朝学 PC」「朝活タイム」「読書マラソン」を設け、学力向上や体力向上に向けた教育活動を行う。
※朝の時間:8:20~8:40(特別時程を除く)

平常時程		特別時程(水曜中絶時程)	
登校	8:10~8:15	登校	8:10~8:15
朝	朝会(月)・集会(金) 朝学・朝学 PC・朝活・読書	朝	朝の会
1校時	8:45~9:30	1校時	8:25~9:10
2校時	9:35~10:20	2校時	9:15~10:00
中休み	10:20~10:35	3校時	10:05~10:50
3校時	10:40~11:25	4校時	10:55~11:40
4校時	11:30~12:15	5校時	11:45~12:30
給食	12:15~12:55	給食	12:30~13:10
清掃	12:55~13:05	清掃	なし
昼休み	13:05~13:20	昼休み	13:10~13:20
5校時	13:25~14:10	6校時 (付添い)	13:25~14:10
6校時	(月)(木)(金) 14:15~15:00 (火) 7/7 録録録 14:20~15:05		